

周南市立遠石小学校 外国語CAN-DOリスト

めざす児童像	英語でコミュニケーションをする楽しさに気付き、自分の考えや思いを伝えることができる児童の育成
身に付けさせたい力	英語で思いを伝える力・聞きたいことを質問する力・相手の思いを理解し反応する力

各学年のゴール		3年			4年		
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
Listening (聞くこと)		・身近なことについてのやり取りや発表を聞いて、必要な情報を捉える。			・英語でのやり取りにおいて、相手に配慮しながら発話に対して反応し、コミュニケーションを楽しもう。		
Reading (読むこと)		・アルファベットの大文字の名前を読む。 ・Jingleでアルファベットの文字と音の関係に気付く。			・アルファベットの大文字・小文字の名前を読む。 ・Jingleでアルファベットの文字と音の関係に気付く。		
Speaking (話すこと)	やり取り	・言語活動において、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手に質問したり、質問に答えたりする。(挨拶、状態、気持ち、数を尋ねる、好きな物・欲しい物・身の回りのものを尋ね合う。)			・言語活動において、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手に質問したり、質問に答えたりする。(挨拶、遊びに誘う、好きな曜日、時間、文房具などの持ち物、学校の好きな場所などについて尋ね合う。)		
	発表	・単元のトピックについて、サポートを受けながら話す。(自己紹介、好きな物、グリーティングカード)			・単元のトピックについて、サポートなしで話す。(自己紹介、好きな物、パフェ紹介)		

各学年のゴール		5年			6年		
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
(Check Your Steps)		友達やALTに自分をよりよく知ってもらうために、また、友達をよりよく知るために、自己紹介する。友達やALTに質問したり友達やALTからの質問に答えたりする。	自分たちが暮らす地域の良さをALTに知ってもらうために、地域にあるものや食べ物、身近な人について、内容を理解して、話すことができる。	ALTに、日本の魅力を伝えるために、紹介したい都道府県や各地にゆかりのある人などについて、内容を理解して発表することができる。	自分のことをよく伝えたり、友達のことをよく知ったりするために、日常生活や最近の出来事について、内容を理解して、発表することができる。	地球に対する自分の考えを伝えたり、友達の考えを知ったりして、生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについて、内容を理解して発表することができる。	小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を理解して、発表することができる。中学生に自己紹介をしたり、学校生活についての質問をしたりして、交流する。(Zoomなど)
Listening (聞くこと)		・Small Talkや言語活動において、日常的な話題について、反応(繰り返す、あいづちをうつなど)しながら聞くことができる。 ・自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や事柄について、聞き取ることができる。 ・日常生活や身近なことについてのやり取りや発表を聞いて、おおよその内容を理解することができる。 ・ゆっくり話される身近な事柄についてのやり取りや発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。			・Small Talkや言語活動において、日常的な話題について、反応(繰り返す、あいづちをうつなど)しながら聞くことができる。 ・世界の国や人々とのつながりの中に生きる自分たちについて伝え合うやり取りや発表を聞いて、おおよその内容を理解することができる。 ・ゆっくり話される日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。これらのやり取りや発表を聞いて、おおよその内容を理解することができる。		
Reading (読むこと)		・アルファベットの大文字・小文字の名前を読むことができる。 ・Sounds and Lettersで音と文字に慣れ親しむ。 ・音声で慣れ親しんだ活字で書かれた文字を識別し、発音することができる。 ・音声で慣れ親しんだ2往復のやり取りを読んで、内容を理解することができる。			・アルファベットの大文字・小文字の名前を読むことができる。 ・Sounds and Lettersで音と文字の関係を知る。 ・音声で慣れ親しんだ5文程度のまとまりのある文章を読んで、内容を理解することができる。 ・音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。		
Speaking(interaction) (話すこと・やり取り)		・2往復のやり取りをすることができる。	・繰り返しや付け加えをして、2往復のやり取りをすることができる。	・繰り返しや付け加えをして、2往復のやり取りをすることができる。	・繰り返しや付け加えをして、3往復のやり取りをすることができる。	・繰り返しや付け加えをして、4往復のやり取りをすることができる。	・繰り返しや付け加えをして、4往復のやり取りをすることができる。
Speaking(presentation) (話すこと・発表)		・マインドマップやメモをもとに、自分、第三者、日本などのトピックについて、内容を整理して話すことができる。			・マインドマップやメモをもとに、世界とのつながりを意識しながら、環境問題や身の回りの物の生産国などについて、内容を整理して話すことができる。聞き手に質問しながら発表することができる。		
Writing (書くこと)		・3文以上で、トピックについて話すことができる。	・4文以上で、トピックについて話すことができる。	・5文以上で、トピックについて話すことができる。	・5文以上で、トピックについて話すことができる。	・6文以上で、トピックについて話すことができる。	・7文以上で、トピックについて話すことができる。
		・アルファベットの大文字・小文字を書くことができる。 ・自分の名前を書くことができる。・音声で慣れ親しんだ表現やパフォーマンステストで話したことを、書き写したり例文を参考に書くことができる。					